

平成 26 年度 北海道手をつなぐ育成会 特別研修会

明石洋子氏・徹之氏 講演会 「あいのままの子育て」から40年

重度の自閉症がありながらも公務員として勤務する息子。母としてどのような子育てをしたのでしょうか？ひょうきんな徹之さんのあふれる笑顔のメッセージと、愛するわが子を自立へと導く洋子さんの約 40 年にわたる子育ての記録を、北海道を横断して 3 会場でお伝えします。

【網走ブロック】

●日時 平成 26 年 1 月 3 日（月）

18 時半～20 時（開場 18 時）

●会場 北見市端野町公民館グリーンホール

（〒099-2102 端野町二区 471 番地 11 電話 0157-56-2515）

●無料 （定員 300 名・お申し込みが必要です）

※申し込み用紙に必要事項を記載しFAXでお申し込みください。

●主催／一般社団法人 北海道手をつなぐ育成会

●共催／網走地区手をつなぐ育成会連絡協議会

●後援／北見市教育委員会、オホーツクADHD & LD懇話会、北海道自閉症協会オホーツク分会、
広域相談サロンくらしネットオホーツク、オホーツク子どもの発達サポート教育研究会



～講師プロフィール～

一般社団法人川崎市自閉症協会 代表理事(川崎市自閉症児者親の会 会長)

昭和 21 年生まれ 九州大学薬学部卒 薬剤師・社会福祉士

長男徹之氏は昭和 47 年生まれ 定時制高校を卒業し、川崎市職員として勤務 22 年目(4 か所)

～活動内容等～

知的障害を持つ自閉症の長男の成長に合わせて、地域訓練会・保育園・義務教育・高校進学へ、そして放課後は学童保育・学齢児活動、さらにアイススケート日曜楽興、夏休み水泳教室など余暇活動を企画運営して、同年齢児や地域の人々と少しでも多く接する場の機会をつくった。

特に心のバリアフリーとノーマライゼーション実現のための啓発を大切に、地域訓練会をスタートに、働く場の開拓など、現在まで 40 年近く、市民活動を展開している。

現在、やおやの「あおぞらハウス」やグループホーム、相談事業所含め 13 の事業を展開中！

親子で講演活動を行い、日本にとどまらず、米国、中国、韓国、香港などに招かれている。

～著書等～

『あいのままの子育て』 『自立への子育て』 『お仕事がんばります』等…

北海道手をつなぐ育成会特別研修では、引き続き明石さん親子の講演を下記の通り実施します。

【上川ブロック】 1 月 4 日（火）13 時～15 時 旭川市障がい者福祉センターおびった

【石狩ブロック】 1 月 5 日（水）10 時～12 時 江別市民会館

平成 26 年度北海道手をつなぐ育成会特別研修会

明石洋子氏 徹之氏 講演会

参 加 申 込 書

参加申込者 所 属 _____

連絡先/電話番号 _____

氏名 _____

参加を希望する会場に○印をお願いします。 10月23日(木)までにお申し込みください。

- 1 【網走ブロック】 北見市端野町公民館グリーンホール
- 2 【上川ブロック】 旭川市障がい者福祉センター
- 3 【石狩ブロック】 江別市民会館

申込先 **FAX** 1 北見市端野開催 ⇒ **0157-22-1018**(北見市育成会)
2 旭川市開催 ⇒ **0166-37-9010**(旭川育成会)
3 江別市開催 ⇒ **011-386-5783**(江別育成会)

参加希望者

所 属	氏 名	所 属	氏 名

問合せ先

一般社団法人 北海道手をつなぐ育成会

札幌市中央区北二条西7丁目かでの2. 7

TEL011-251-0855